

2019年3月27日

「Things Partner™プログラム」を開始

～センサーデバイス/IoT-GW 提供パートナーとのユースケースの共創を加速～

NTT コミュニケーションズ (以下 NTT Com)は、IoT プラットフォームである「Things Cloud®」※¹と連携するセンサーデバイスやIoT-GW※²を保有し、お客さまのDXをフルスタックで推進するパートナーを募る「Things Partner™プログラム」(以下 本プログラム)を2019年4月1日より開始します。

1. 背景と目的

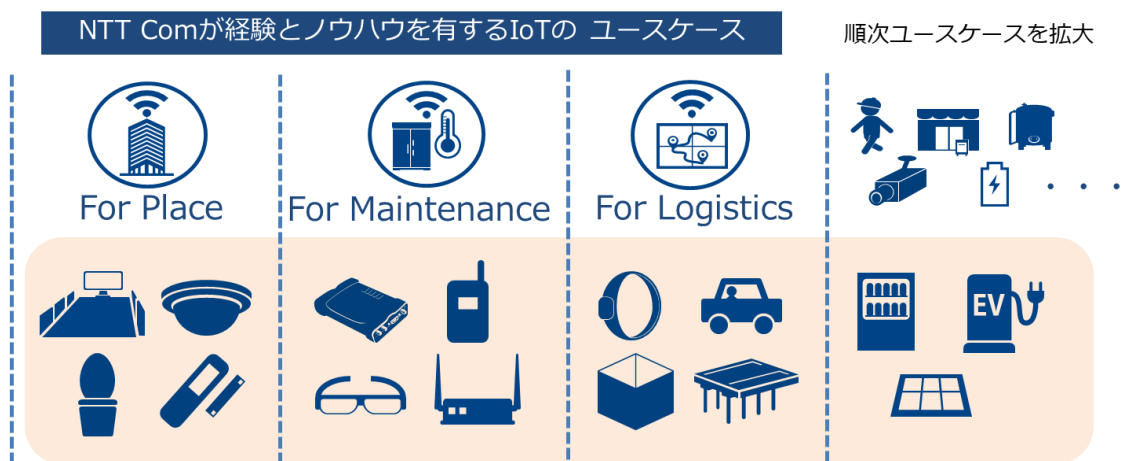
現在、さまざまな業界においてIoT活用の取り組みが進む一方で、センサーデバイス/IoT-GWとIoTプラットフォームの接続の難しさ、センサーデバイス/IoT-GWの現地手配作業における手間など、IoT導入に向けて解決すべき課題が顕在化しています。

NTT Comはフルスタックでこれらのお客さま課題に対応し、IoTに代表されるデジタルテクノロジーの導入をより簡易にするため、パートナーとの共創プログラムを開始します。

2. 概要

NTT Comが経験とノウハウを有するIoTの活用領域(以下 ユースケース)を中心に「Things Cloud®」と連携するIoTセンサーデバイス/IoT-GWの提供パートナーを募り、ユースケースの共創を図ります。

<本プログラムにおけるユースケースとパートナーのイメージ>



本プログラムでパートナーを募るセンサーデバイス/IoT-GWの例

3. 参加パートナー

現時点での参加予定パートナーは以下の通りです。(五十音順)

- ・株式会社 ACCESS
- ・株式会社アットマークテクノ
- ・株式会社アトムシステム
- ・株式会社エッチ・ケー・エス
- ・オブテックス株式会社
- ・コネクシオ株式会社
- ・センチュリー・システムズ株式会社
- ・NISSHA 株式会社
- ・株式会社ネクスティエレクトロニクス
- ・株式会社フジクラ
- ・ぶらっとホーム株式会社
- ・マクニカネットワークス株式会社
- ・ワッティー株式会社

4. 申し込み方法とグレード

参加を希望する企業は以下の問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先：iot-partner@ntt.com

本プログラムでは、2つのグレード(Ready/Connected)でのパートナー制度を用意します。

詳細は Web サイト^{※3}へ掲載予定です。

5. 今後の展開

本プログラムは、「Things Cloud[®]」から開始し、パートナーと連携した IoT のユースケースを拡大させるとともに、センサーデバイス/IoT-GW に対応する eSIM やセキュリティなどの商材も対象として拡大していきます。

※1：「Things Cloud[®]」とは、NTT Com が提供している IoT プラットフォームの名称です。デバイス接続からデータ収集、可視化、分析、管理など IoT の導入に必要な機能・プロセスを、ノンプログラミングで簡単・短期間に実現できる機能やテンプレートを提供します。

<https://www.ntt.com/business/services/iot/iot/iot/things-cloud.html>

※2：IoT-GW とは、センサーから送られるデータを受信・加工し、「Things Cloud[®]」へデータを送信する機能を具備した機器です。

※3：「Things Cloud[®]」の開発者向け Web サイト

<https://developer.ntt.com/iot/docs/usecase/about.html>